

一般県道 本郷福井線 明治橋

(平成 17 年 5 月 31 日開通)

事業概要

一般県道本郷福井線は、福井市西部と福井市中心部を結ぶ重要な路線です。このうち、一級河川日野川に架かる明治橋は、昭和 32 年に架けられたもので老朽化が著しく、また幅員が 5.5m と狭いことから、朝夕には交通渋滞が発生していました。

このため、平成 12 年度から、国土交通省が進めている日野川 5 大引堤事業（深谷地区）と一体的に明治橋の架け替え工事を行ってきました。

新しい明治橋の完成により、安全で円滑な交通の確保と地域の活性化に大きく寄与することが期待されます。

路 線 名	:	一般県道 本郷福井線
事業箇所	:	福井市深谷町～三ツ屋町(内 今回供用 福井市深谷町～地藏堂町)
事業延長	:	1,100m (内 今回供用延長 600m(内 明治橋 270m))
構造規格	:	第3種第3級
設計速度	:	50km/h
全体事業費	:	約 44 億円(内 河川事業 14 億円)

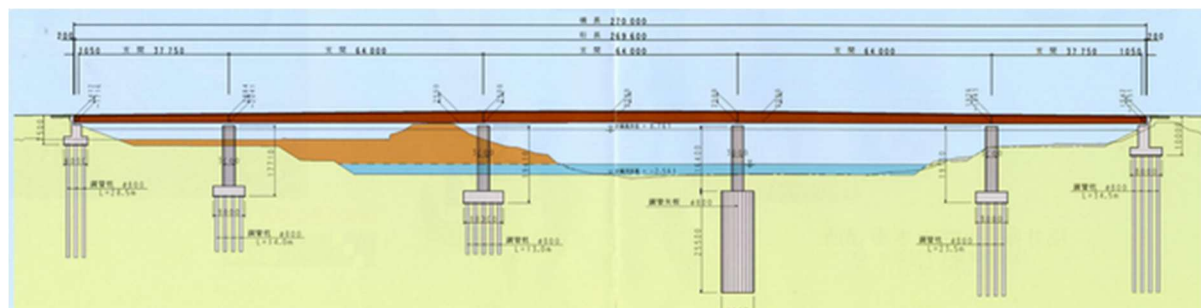
明治橋 橋梁概要

橋 長	:	270.0m
支 間 割	:	12.0m(車道 3.0m × 2=6.0m
		歩道 2.5m × 2=5.0m)
設 計 荷 重	:	B 活荷重
上部構造形式	:	5径間連続非合成鋼箱桁橋
下部構造及び	:	逆 T 式橋台・壁式橋脚(小判形)
基礎形式		及び鋼管杭・鋼管矢板基礎

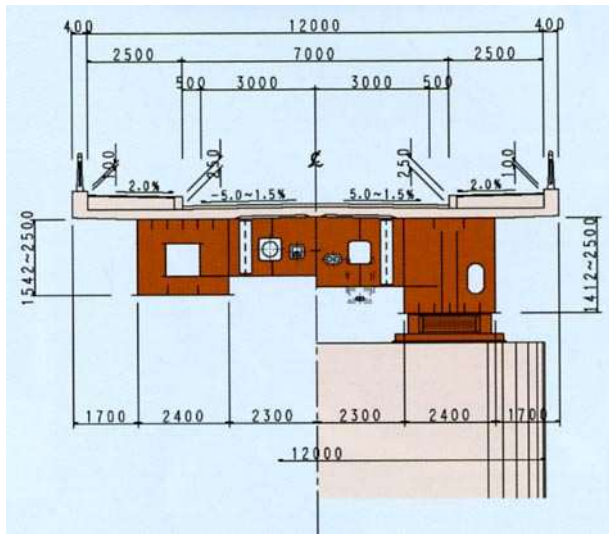
位置図



側面図



断面図



旧明治橋 幅員が狭く、すれ違いが困難でした。

新明治橋



→



